

ぜっ校長!

第10号…最高の修学旅行でした♪
2019(令和元)年5月31日(金)
稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆3年生と一緒に修学旅行へ!

【校長日記④】

【1日目：5月28日(火)】

▼学校を出発して岐阜羽島駅に着いた頃には強い雨が降っていて、“てるてる坊主”のことは棚に上げて、上田先生に「晴れ男じゃなかったのか?」と責めると、「大丈夫!東京は晴れますから!」と自信たっぷりの返答。東京駅に着いたときには太陽が輝いていました。やっぱり…てるてる坊主のおかげだったよね!私は、まず最初に、来年オリンピックが開催される東京の、何と言ってもその中心となる『新国立競技場』に向かいました。工事中とはいえ、きっと多くの人々が集まっているだろうと思いきや、工事関係者しか見かけませんでした。「せっかく来たんだから」と、その周囲をゆっくりと歩きました。撮った写真はたった3枚…ホテルに帰って、上田先生に「何やっとなの?」と叱られました(>_<).



【2日目：5月29日(水)】

▼“夢と魔法の国”ディズニーランドで一日過ごすのは、還暦を迎える私には体力的にも気力的にもツライものがありました。生徒たちは、思いきり楽しむと同時に、キャストさん達に職業観についてインタビューをするなど、しっかりとキャリア学習を進めてくれました。(これは、私の長年の夢でした!)私も生徒に負けじと何人かのキャストさん(女性限定!)とお話をしましたが、「お仕事をされていて腹が立つことはありませんか?」とイヤな質問をすると、彼女は答えました。「私は自分の仕事に夢と誇りをもっています。もし、仕事で腹が立つようなことがあれば、それは私の努力不足です。」…自分がとても恥ずかしくなりました(>_<).



【3日目：5月30日(木)】

▼企業研修で、私は「羽田クロノゲート」(ヤマト運輸の物流ターミナル)を見学させていただきました。「日本の物流システムはやっぱりすごい!」という思いと、「これだけオートメーション化、さらにAIが進化すると、やっぱり働く“人”の数はどんどんカットされていくんだろうなあ」という危機感をもちました。目の前で瞬時に選別される膨大な量の荷物たち…私ならどんな人間として選別されるのでしょうか(>_<)。→この写真は、2泊した東京ベイ舞浜ホテルのエレベーターのフロアマットです。英語、中国語、フランス語、ドイツ語で「水曜日」を表示しています。つまり、毎日日付が変わるたびにすべてのエレベーターのフロアマットを交換しているわけです。日本人の“おもてなし”の心を学びました。



☆What Cool Students! 稲中生、頑張っています!

【部活動や個人の表彰など】 ※敬称略

- ◎軟式野球部 5/26 第57回各務原市民体育大会 少年の部 **優勝!**
- ◎永縄 陽生(3-1) 5/26 第57回各務原市民体育大会 バドミントン競技の部 男子シングルス **優勝!**
- ◎女子ホッケー部 5/26 第17回丹波篠山カップ 中学女子の部 **第3位!**



【ボランティア50回達成者】 ※敬称略 現在16名(のべ22名)が達成!

- ◎安田 翔(3-3) ◎秋山 亮(2-1) ◎和仁 美濤(2-3) ◎古田 友恵(3-3)

※昨年度は、1年間で52名でした。今年度は2ヶ月で16名…記録が楽しみです!

